

社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金

平成30年01月18日

計画の名称	やすらぎと快適な生活環境を支える下水道 第2期 (重点計画)												
計画の期間	平成28年度 ~ 令和02年度 (5年間)										重点配分対象の該当	○	
交付対象	立川市												
計画の目標	効率的な施設整備と管理により、快適な生活環境を支える下水道サービスを持続的に提供する。												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	6,540	A	6,540	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H28当初)	中間目標値 (H30末)	最終目標値 (H32末)
1	東京都多摩川流域下水道北多摩二号処理区への公共下水道錦町処理区編入事業を着実に推進することで、高度処理化により公共用水域の水質向上と安定した下水道経営につながる。なお、計画期間内に18工程のうち15工程の実施を予定する。			
	編入事業の工程進捗率	33%	61%	83%
	編入事業の進捗済工程数/流域編入事業の総工程数(全18工程)			

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

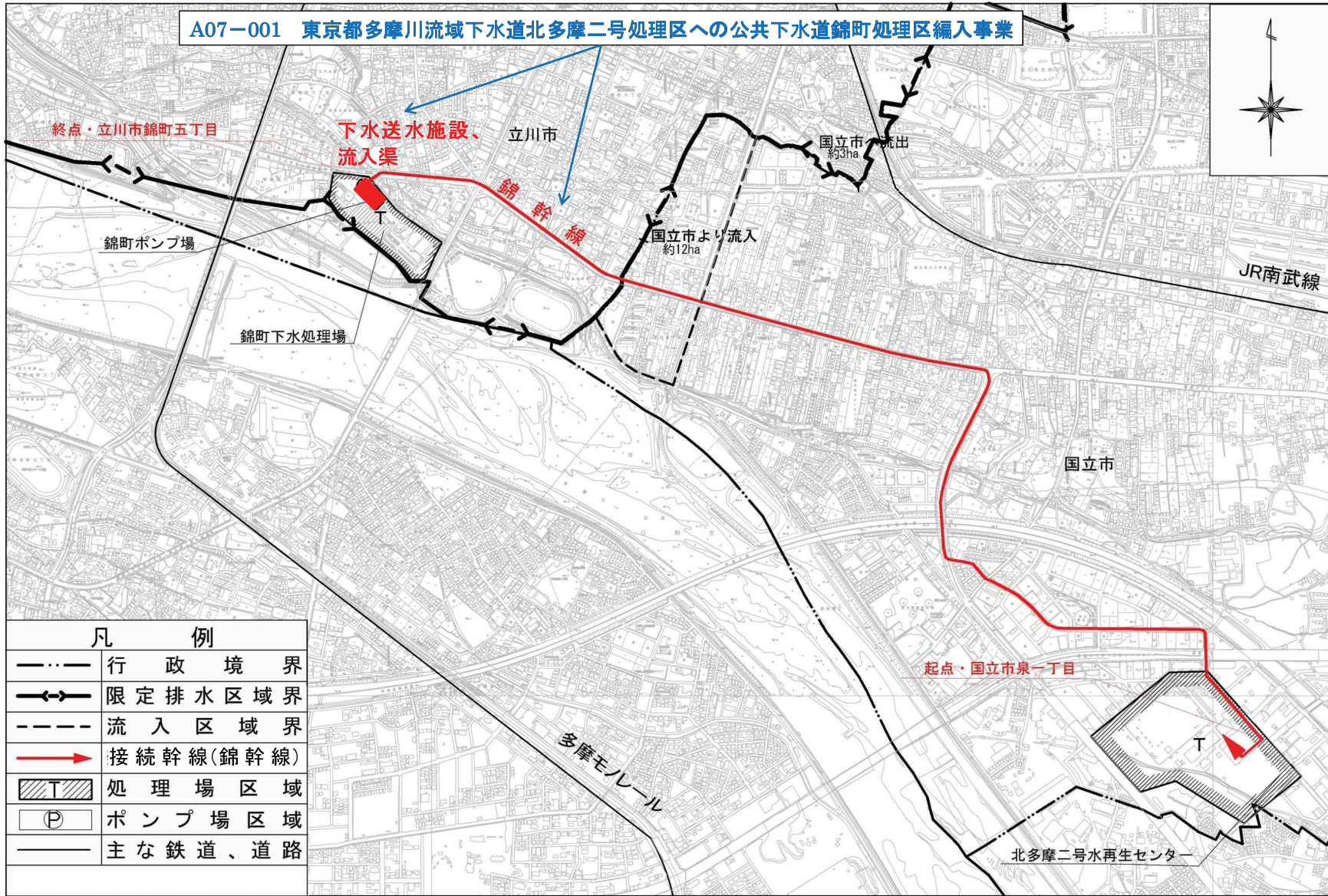
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H28	H29	H30	H31	R02			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-001	下水道	一般	立川市	直接	立川市	管渠(合流)	新設	東京都多摩川流域下水道北多摩二号処理区への公共下水道錦町処理区流域編入事業	錦幹線 L=3.4 k m 下水送水施設(沈砂池等) 流入渠 L=0.22 k m 施設撤去	立川市						6,540	0	-
											小計						6,540		
											合計						6,540		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	H28	H29	H30	H31	R02
配分額 (a)	50	0	64	688	884
計画別流用増 減額 (b)	0	0	0	0	0
交付額 (c=a+b)	50	0	64	688	884
前年度からの繰越額 (d)	0	43	0	0	0
支払済額 (e)	7	43	64	688	784
翌年度繰越額 (f)	43	0	0	0	100
うち未契約繰越額(g)	0	0	0	0	0
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0	0	0
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0	0	0	0	0
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					

計画の名称	やすらぎと快適な生活環境を支える下水道 第2期（重点計画）		
計画の期間	平成28年度～平成32年度（5年間）	交付対象	立川市



事前評価チェックシート

計画の名称： やすらぎと快適な生活環境を支える下水道 第2期 (重点計画)

事 前 評 価	チェック欄
I. 目標の妥当性	
①上位計画等との整合性	○
I. 目標の妥当性	
②地域の課題への対応 (地域の課題と整備計画の目標の整合性)	○
II. 計画の効果・効率性	
①整備計画の目標と定量的指標の整合性	○
II. 計画の効果・効率性	
②定量的指標の明瞭性	○
II. 計画の効果・効率性	
③目標と事業内容の整合性	○
II. 計画の効果・効率性	
④事業の効果 (要素事業の相乗効果等) の見込みの妥当性	○
III. 計画の実現可能性	
①円滑な事業執行の環境 (事業熟度、住民等の合意形成等を踏まえた事業実施の確実性)	○
III. 計画の実現可能性	
②地元の機運 (住民、民間等の活動・関連事業との連携等による事業効果発現の確実性)	○